

第20回京二会報告

開発部 マネージャー
藤野大介

12月5日金曜日にハイアットリージェンシー東京におきまして、第20回「京二会」を開催いたしました。当日は寒波が押し寄せる師走のお忙しい中、お客様・仕入先様合わせて38名の御出席をいただきました。今回の京二会は節目の20回ということで、弊社の最主力の取扱いメーカーであります 株式会社不二越 常務取締役工具事業部長の堀功様を講師としてお招きし、ご講演をいただきました。

堀常務様は現在、日本工具工業会の理事長を務められていること、また、TV番組で最強金属に立ち向かうNACHIドリルの開発責任者として壮絶な死闘を繰り広げられたことを記憶されている方も多いと思います。

会は、弊社社長井口宗久より、御挨拶と前期（2013年10月～2014年9月）マネージャーの業績報告と今期（2014年10月～）の会社方針やトピックスなどのご報告をさせていただきました。

その後、記念講演として堀常務様より「工具技術の発展の歴史と最新の工具開発状況」という演題でご講演をいただきました。

まず、不二越の会社概況についてご説明があり、生産品目の中にヘリカルブローチやカーエアコン用複列アンギュラ玉軸受など世界No.1のシェアを誇る商品が多いことに驚かされた方も多かったと思います。

技術開発型企業としてのNACHIの強みとして、材料開発を含んだ基礎技術開発を始め、豊富な設計陣と開発に裏打ちされた製品図面・過去のトラブルをデー

タベース化し図面に反映するなどの製品技術力、形状・素材・皮膜解析を製品開発に応用する解析能力、その圧倒的な生産技術力などの説明を踏まえ、切削加工の本質から、工具の三大要素（材料技術・設計技術・表面処理技術）の重要性をそれぞれの事例・解析結果を含めてお話いただきましたので、普段販売をさせていただいている私共におきましても目から鱗が落ちる内容でした。

現在の高速切削、ドライ加工を実現したアクアドリルの開発秘話、アクアドリルフラットの採用事例・特徴、Hyper Dual ホブの超高速加工、MQL 高速ブローチ加工の事例の紹介、新しい市場・分野に向けた挑戦として航空機分野や医療分野への取り組みについてご説明いただき、最後にこれからもアイデアを出し続け、明日売れる商品を生み出していくという言葉にて講演を終えました。

私ども京二もお客様にアイデアを出し続け、新たな商品・新たな売り方のご提供でサービス向上に努め、満足いただける商社であり続けたいと思えました。

その後の懇親会では、多数の皆様にご参加いただき、株式会社第一測範製作所 取締役部長 大平昭則様に乾杯のご挨拶をいただき、ご歓談の後、ホーコス株式会社 取締役営業本部長 寺延豊様に締めのご挨拶をいただき盛況のうちに、第20回の記念となる京二会を閉会させていただきました。

